

# 事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06022-1	一般事業(林業振興事業)	室名	森林林業室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財 会計	一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務 款	農林水産業費
施策体系	施策の方向	04:林業経営の安定化	科 項	農林水産業費
	戦略プロジェクト		目 目	林業振興費

② 目的・概要	対象	市民、森林林業事業体、鈴鹿川漁業協同組合
	目的	林業の技術、知識の普及を行い、林業技術の向上、林業の振興及び活性化を図るとともに森林の有する多様な機能の持続的発揮を図る。
概要		林業の技術の向上、振興や森林の公益的機能の向上に資するため、林業振興団体に支援する。また、各種事業や活動に協力することにより、森林の有する多様な機能に繋げる。

			27年度	28年度
①	名称	参加人数	計画値	
	補足	海と森林を結ぶ交流事業	実績値	69
			単位	人
②	名称	参加人数	計画値	
	補足	みつまた植樹・みつまたウォーキング事業	実績値	250
			単位	人
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					<ul style="list-style-type: none"> <li>○林業振興団体に対し負担金、補助金を交付                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県林業技術普及協会(負担金)</li> <li>・鈴鹿森林組合(補助金)</li> <li>・亀山市林業研究会(補助金)</li> </ul> </li> <li>○林業振興調査業務委託</li> <li>○森林GIS保守業務委託</li> <li>○森林組合が主催する「海と森林を結ぶ交流事業」に協力 亀山森林公園で開催(広葉樹の植樹、森林講話)92人参加</li> <li>○みつまたを愛する会活動に協力 みつまたウォーキング4日間開催 参加者120人</li> </ul>			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	732	平均給与額×③
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	732		
	県支出金				所要人員 ③	0.10		
	地方債				臨時職員人件費 ④			
	その他		3	3	受益者負担額 ⑤			
	一般財源		1,210	1,182	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	732			
	総コスト		⑥	1,917				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	<p>林業振興団体に補助金を交付し、組合員等への森林整備の啓発活動に寄与した。また、森林整備を推進するため県や林業技術普及協会が主催する研修会に参加し、最新の森林整備の制度や造林・保育技術に関する情報を取得し、林業事業体に情報を提供することで連携が図られた。。</p> <p>森林組合が主催する「海と森林を結ぶ交流事業」や「みつまたを愛する会」が主催する「みつまたの森創造事業」に協力することで団体との関係が深まった。</p>	総合判定	<p><b>B</b></p> <p>まずまず進んだ</p>
	【反省点・課題】	<p>近年、森林所有者の森林整備に対する意識や関心が低くなっていることから、林業振興団体の森林所有者に対する普及活動は重要であり、このような活動を継続していく必要がある。</p>		

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	<p>今後も、林業振興団体の普及活動が積極的に取り組まれるよう、引き続き支援していく。また、「海と森林を結ぶ交流事業」や「みつまたの森創造事業」についても、市民への森林への関心を高めるためには重要な事業であることから、引き続き協力していく。</p>
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切